

太陽光発電初心者向け 3つの活用方法



自家消費型



余剰売電型

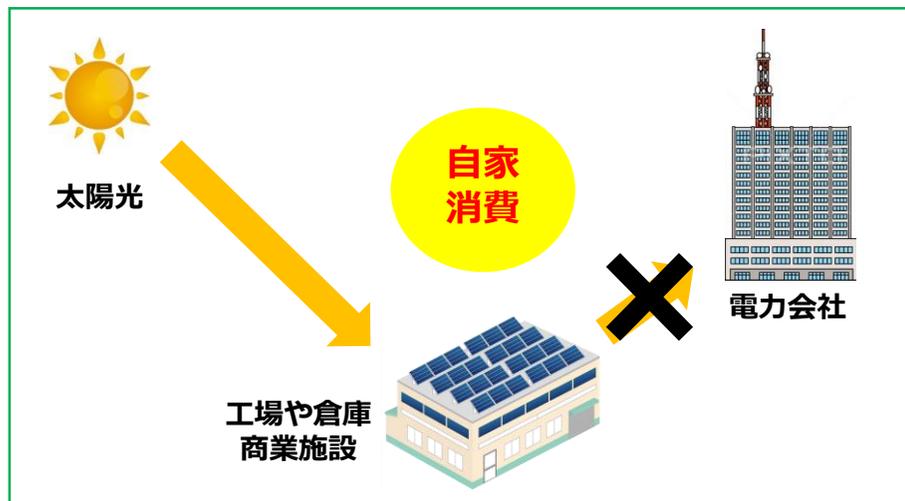


全量売電型



創った電気を自社で使う自家消費型太陽光発電

自家消費型



発電した電気を全て自社の中で使う

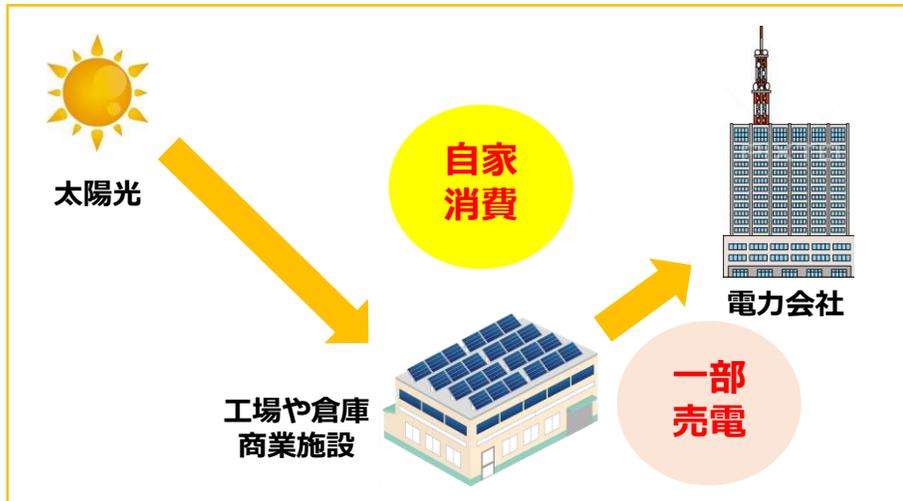
メリット：電気代削減、非常用電源

自家消費型太陽光発電では、左図の通り、工場・倉庫などの建物の上にある太陽光発電を使って発電した電気を自社で活用することにより、
発電量 = 電気代削減量となり、省エネ効果を発揮します。

その他、屋根上に設置することで、表面温度を下げ、空調の負荷を低減させることも出来ます。

無駄なく創った電気を使える余剰売電型太陽光発電

余剰売電型



発電した電気を全て自社の中で使い、
余った分を売電する

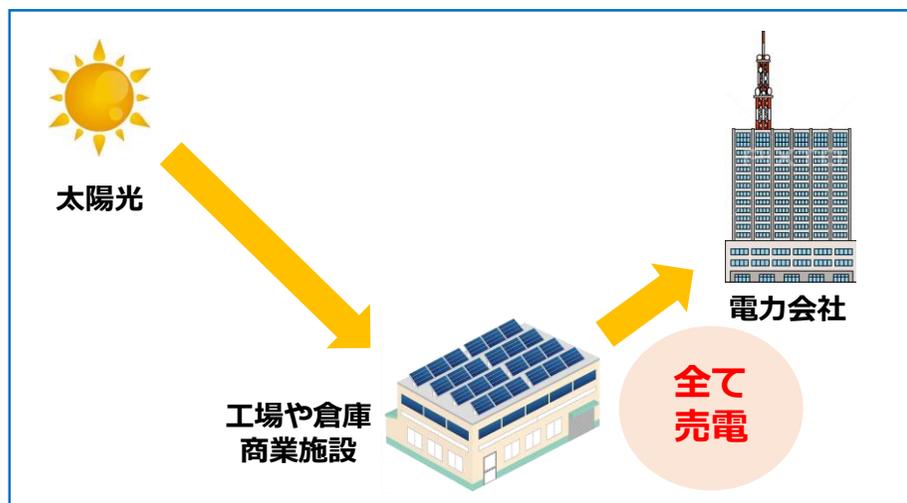
メリット：電気代削減、売電収入

余剰売電型太陽光発電では、左図の通り、自家消費型太陽光発電が基本ですが、余った電気を電力会社に売電することで、創った電気を無駄なく活用する方法です。

経済的なメリットは大きいですが、補助金不能使用の事や、優遇税制の適用条件が厳しくなるため、注意が必要です。

創った電気を全て売電する全量売電型太陽光発電

余剰売電型



発電した電気を全て売電する

メリット：売電収入

全量売電型太陽光発電では、左図の通り、創った電気を全て売電させ、20年間固定の単価で収入を得る事が出来る方法です。

2012年に単価40円で始まった売電制度は、2020年現在は13円まで減少しており、企業によっては、売電するより自家消費の方がメリットが出るケースもございます。

太陽光発電なら 大目商店にお任せください！

広島県・岡山県を中心に太陽光発電のご提案を
させていただきます。

丁寧かつ迅速なご対応を心がけております。是非お問い合わせ下さい！

「地域に愛されるサービスを通じて安心・安全・快適な暮らしを支える総合エネルギー企業」



株式会社大目商店

084-951-2333

受付時間：9:00～18:00（土日祝休み）